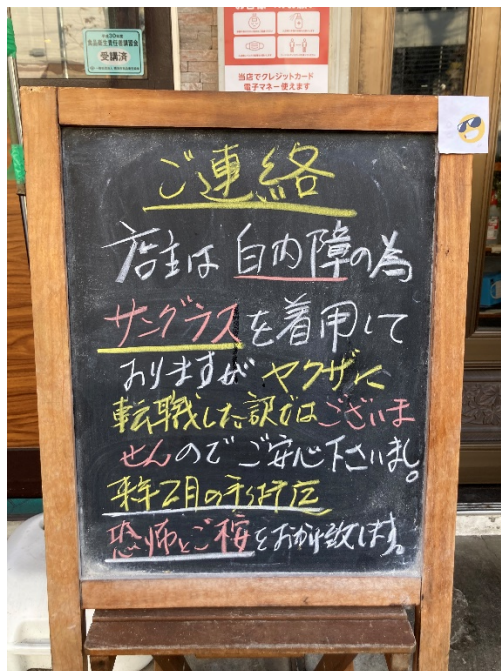


2021/12/16

(オマケの英語教室 at last) 書庫版



とうとう、ついには。

英語では at last とか finally を使います。

今回題材としてこの英単語を選んだのは、自分の身の上にそうした英単語を使わざるを得ない事態が発生したからです。

といってもそう大した話ではないのですが。

どのような話しかと申しますと、かねてより何回か自分のブログ（オマケの英語教室で、とは限らないのですが）で記事にさせて戴いておりました白内障で外光がまぶしくおちおち外を歩けないと言う一件で御座います。

在る晴れた日の昼間、外光を避けるために帽子を目深に被り、下を向いて歩いておりましたら偶然にもご近所で以前白内障の手術を受けた方にお会いし

「ならば以前使っていた縁なし眼鏡用のサングラスアタッチメントをポストに入れておきますから」

とご親切な提案を受け、現在それを着用して昼間、表を歩いているのですが、普段からヤクザまがいの人間と思われているその上に、このサングラスなど着用しているものですから「ヤクザまがい」ではなく「本物のヤクザ」と思われてしまっているようです。

それというのもお店に向かう途中、無人交番前の交差点を渡ろうとしたところ、左から右へ「T」字角度でよぎるつもりだったらしい女性が、右目端の視界に自分のヤクザ風体を見つけたらしく、横断歩道を渡らずになんと「無人交番の中へ駆け込んで」しまったのです。

向こう様は「恐怖」を、自分は「大ショック」を受けました。

それが昨日の出来事。

まさか道ですれ違う人一人一人に

「実は是には訳が御座いまして」

などと説明するわけにも行かず、

それどうとう (at last or finally)

今朝方、お店の前に次のような看板（掲示板）を出すことにしたのです。

「ご連絡

店主はただ今白内障を患っておりサングラスを着用しております。別にヤクザに転職したわけでは御座いませんのでご安心ください。

来年の2月に目の手術をするまで、

恐怖とご不安をおかけ致します（申し訳ございません）」

そしてサングラスを掛けてニヒルに笑っている viber（楽天の SNS）のアイコンのプリントアウトをワッペン代わりに貼り付けておきました。

オミクロン株対策は何処へ、やら。

At last and finally I have been falling into such a situation!!

（どうとう我が身はこんな羽目におちいってしまいました）